

2023年7月18日

各位

会社名 ザインエレクトロニクス株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 南 洋 一 郎
(スタンダード・コード番号: 6769)
問い合わせ先 取締役総務部長 山 本 武 男
電話番号 03-5217-6660

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月3日に公表した2023年12月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,366	18	19	1	0.10
実績 (B)	2,450	124	273	170	15.76
増減額 (B-A)	84	105	254	169	
増減率 (%)	+3.6%	+568.9%	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	2,303	348	678	577	53.37

2. 修正の理由

当社は2024年度を目標年次とする中期経営戦略「5G & Beyond-NE」を推進しております。戦略5ゴールを設定し、それらを通じた成長により営業利益の3倍増を目標とし、さらに戦略5ゴールを超えた長期成長目標に向けたスマート・コネクティビティによるソリューションの提供に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間においては、LSI事業は主に国内市場において製品出荷が好調に推移し当初計画を上回る見込みとなりました。一方、AIOT事業においては一部の顧客向け案件の後倒しの影響等により当初計画を若干下回る見込みとなりました。これらの結果、当社グループ全体としては売上高および売上総利益が当初計画を上回る見込みです。

販売費及び一般管理費についても、研究開発活動を順調に進めつつコスト削減を進めた結果、全体として削減できる見込みとなり営業損益についても当初見込みより改善される見込みとなりました。

また、経常損益および四半期純損益についても、上記理由に加え、為替が前期末比で円安に推移したことにより、主に現預金等の保有する外貨建資産の換算差益として為替差益1億46百万円を計上すること等により当初見込みより大幅に改善される見込みとなりました。

なお、当期通期の業績見込につきましては、2023年2月3日に公表いたしました業績見込からの変更はございません。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

以上